

令和七年度別府市小・中学生「人権作文」

別府市教育長賞

いちばんだいじ
「一番大事なこと」

べっぴんしりつみなみたていししょうがっこうさんねん
別府市立南立石小学校三年 工藤 芽依

わたしは休み時間にドッジボールやサッカーをして遊ぶことが好きです。サッカーやドッジボールをして遊ぶのは、男の子が多いです。だから男の子に「ほかの女の子と遊ばないの」と言われて少しイヤな気持ちになります。けれどわたしは、体を動かすのが好きなのでサッカーやドッジボールで遊んでいます。休み時間は自由時間だから、だれと何をしても遊んでもいいと思います。

わたしと反たいにクラスの男の子で、休み時間に女の子と外でオニゴっこや教室でウノをして遊んでいる子もいます。わたしはその子に「男の子と遊ばないの?」とは思いません。

わたしは男の子女の子かんけいなくみんなでなかよく遊んだらいいと思います。いつもは男の子と遊んでいるけど楽しそうなあそびをしていたら仲間に入って遊びたいから、わたしも仲間に入りたいという友だちがいたら「いいよ」と言っでなかよく遊びたいと思います。

ランドセルの色はみんないろんな色のランドセルを持っています。むかしは女の子は赤で男の子は黒だったことを、二年生のころ、学校で見たNHKのテレビで言っていました。

わたしがランドセルを買った時はたくさん色がお店に売っていました。今は男の子の色

や女の子の色などの区別がなくなっていると思います。わたしは白色のランドセルです。

わたしの通っている学校では女の子が黒色のランドセルを使っています。黒が好きなのか

など思いました。水彩道具のバッグの色もピンクと青があっただけどわたしは青色が好きだ

から青のバッグをえらびました。

ランドセルや水彩道具のバッグは自分の好きな色をえらんで大事に使うことが大切だと

思います。

休み時間に女の子がドッジボールやサッカーをして遊んでもいいと思うし、男の子が

女の子と教室でウノやおり紙をして遊んでもいいと思います。だれとでも楽しく仲良く

すごせたら、それが一番平和な世界になると思います。好きな色も人それぞれちがうので

男の子、女の子と決めつけたりせず、物を大事に使うようにしたいと思います。

いま世界ではまだ女の子だから男の子だからという理由で好きなふくがきれなかった

り、なりたい仕事になれなかったり、くるしんでいる人たちがいます。そんな人たちが自分

らしくすごせる世界になってほしいです。そのためにもわたしは自分のまわりの人たちの

こせいやちがいを大切にしてせいかつしていききたいです。